

第131回横浜市景況・経営動向調査（令和6年12月実施）（通常調査）

調査結果のまとめ

- ・ 自社業況BSIは、全産業で▲6.6と、前期より9.0ポイントの上昇
- ・ 先行きについては、来期が▲15.4と低下し、前期と同様の水準になる見込み

【調査のポイント】

- 今期（令和6年10-12月期）の自社業況BSI（※）は▲6.6と、前期（▲15.6）と比べて9.0ポイント上昇しました。
- 業種別では、製造業の今期のBSIは▲7.5と、前期（▲21.3）より13.8ポイント上昇しました。非製造業の今期のBSIは▲6.0と、前期（▲11.8）より5.8ポイント上昇しました。
- 規模別では、大企業の今期のBSIは▲20.0と、前期（▲18.4）より1.6ポイント低下、中堅企業の今期のBSIは▲3.5と、前期（▲10.3）と比べて6.8ポイント上昇となりました。中小企業の今期のBSIは▲6.4と、前期（▲16.7）より10.3ポイント上昇、また中小企業のうち小規模企業の今期のBSIは▲14.1と、前期（▲23.9）より9.8ポイント上昇しました。
- 先行きについては、来期（令和7年1-3月期）の自社業況BSIは▲15.4と、今期（▲6.6）より8.8ポイント低下、再来期（令和7年4-6月期）の自社業況BSIは▲14.0と、来期（▲15.4）より1.4ポイント上昇する見通しです。

【調査対象】市内企業1,000社（回収数：668社、回収率：66.8%）

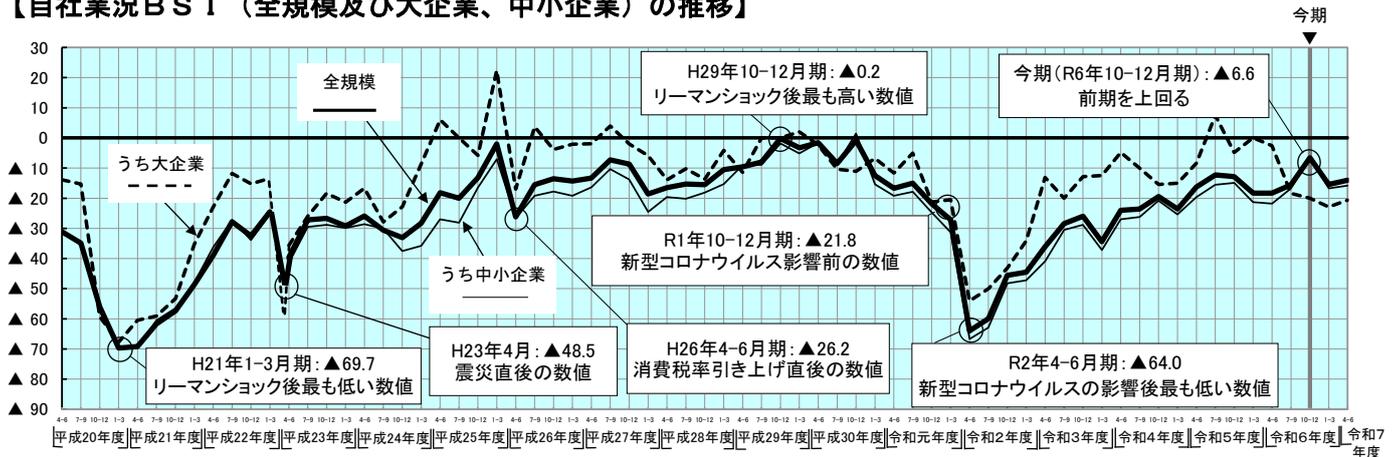
【調査時期】令和6年10月24日～11月19日

※BSI（Business Survey Index）：自社業況BSIは、自社業況が「良い」と回答した割合から「悪い」と回答した割合を減じた値です。

【調査の概要】

1 自社業況判断（自社業況BSI：良い%-悪い%）

【自社業況BSI（全規模及び大企業、中小企業）の推移】



【自社業況BSI（業種別・規模別）の推移】

		令和6年 1-3月期	令和6年 4-6月期	令和6年 7-9月期 (前期)	令和6年 10-12月期 (今期)	今期-前期	令和7年 1-3月期 (来期)	令和7年 4-6月期 (再来期)
全産業		▲18.3	▲18.3	▲15.6	▲6.6	9.0	▲15.4	▲14.0
業種	製造業	▲21.1	▲26.4	▲21.3	▲7.5	13.8	▲18.9	▲18.1
	非製造業	▲16.5	▲12.9	▲11.8	▲6.0	5.8	▲12.9	▲11.2
規模	大企業	0.0	▲2.6	▲18.4	▲20.0	▲1.6	▲22.9	▲20.6
	中堅企業	▲9.5	▲6.8	▲10.3	▲3.5	6.8	▲7.2	▲3.6
	中小企業	▲21.3	▲21.8	▲16.7	▲6.4	10.3	▲16.7	▲15.8
	うち小規模企業	▲26.3	▲24.0	▲23.9	▲14.1	9.8	▲21.0	▲22.5

裏面あり



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



【業種別動向】(前期:令和6年7月～9月期、今期:令和6年10月～12月期、来期:令和7年1月～3月期)

業種	前期	今期	来期	ヒアリング対象企業のコメント
食料品等	▲ 21.8 (▲ 23.8)	▲ 11.1 (▲ 11.8)	▲ 16.7 (▲ 17.6)	・インバウンド観光客などの増加により、売上が回復基調であり、観光需要の伸びの恩恵を受けている。 ・円安が続くことで、海外への輸出が増加している。(ともに菓子製造メーカー)
鉄鋼・金属等	▲ 27.6 (▲ 26.3)	▲ 1.8 (▲ 1.8)	▲ 31.6 (▲ 32.2)	・半導体不足で出荷できず、在庫状態となっていた装置・部品が動き出したため。 ・航空・防衛は回復～増加、改善傾向にある。宇宙・自動車は通常～停滞気味。人材確保が課題。(ともに精密加工)
一般機械	▲ 20.0 (▲ 17.8)	▲ 1.7 (▲ 1.8)	▲ 12.9 (▲ 13.8)	・国内の設備投資における装置受注が増えている。また、生成AI関連が好調で1年先まで大口オーダーを受けている。(めっき板等製品製造) ・今期は特需があり好調も、その後注文もなく先行き不透明である。(金属加工)
電機・精密等	▲ 6.8 (▲ 5.1)	▲ 2.2 (5.0)	▲ 4.4 (2.5)	・半導体・部品供給が改善しており、過去に受注していた納入できていなかった先への販売が可能となった。 ・半導体向けの充電機、蓄電池などの受注が増えている。(ともに精密機器製造)
輸送用機械	▲ 10.5 (0.0)	▲ 35.0 (▲ 27.7)	▲ 30.0 (▲ 22.2)	・得意先の海外販売が不振で弊社の受注が減少している。(物流機器の製造) ・為替影響(円安)による仕入高騰及び自動車生産低下が予想される。(自動車補修部品製造)
建設業	▲ 6.9 (▲ 5.7)	3.6 (5.9)	1.8 (3.9)	・案件が捌けにくいから売上は好調であるが、後継者不足が深刻である。 ・国内の建設需要が好調で、請負金額の交渉もコストをある程度反映させた金額交渉ができてきている。(ともに土木事業)
運輸・倉庫業	▲ 14.9 (▲ 18.9)	▲ 13.6 (▲ 20.6)	▲ 27.2 (▲ 35.3)	・中国経済の減速により、貨物の動きが鈍化している。(自動車運送業) ・仕入れ価格が高止まりしており、販売価格に十分に反映できていないのが不安材料である。(海運輸送業)
卸売業	▲ 3.3 (▲ 2.2)	▲ 6.2 (▲ 6.6)	▲ 21.0 (▲ 17.8)	・人手不足により新規案件の着手ができていない。(青果物の卸売業) ・半導体業界の設備投資増加により、弊社の取り扱い製品である検査装置の引き合いが強くなっている。(半導体総合商社)
小売業	▲ 37.0 (▲ 40.0)	▲ 19.3 (▲ 18.7)	▲ 31.6 (▲ 40.6)	・国内、海外向けのセールスが順調に推移している。 ・円安および、原価の上昇により売上はやや上昇しているが、人手不足が大きな課題である。(ともに小売業)
飲食店・宿泊業	16.7 (0.0)	17.6 (7.2)	0.0 (▲ 14.3)	・忘年会やクリスマスなどのイベント需要の増加が好調の要因である。(飲食業) ・エネルギー・材料費高騰による影響はあるが、十分に価格転嫁できており、利益はあがっている。(宿泊業)
不動産業	▲ 18.0 (▲ 23.5)	▲ 8.5 (▲ 17.6)	▲ 5.7 (▲ 5.8)	・インバウンドの戻りなどによりホテル関連の不動産需要が堅調に推移している。 ・金利の状況には不安があるものの、不動産の販売は現在のところ順調に進んでいる。(ともに不動産業)
情報サービス業	0.0 (▲ 13.6)	7.7 (5.2)	5.1 (▲ 5.3)	・デジタル化の企業向けコンサルティング案件の引き合いが堅調である。 ・ソフトウェア開発においては、技術者の取り扱い状態になりつつあり、今までになかったほど、先まで仕事が埋まる見込みが立っている。(ともにシステム開発)
対事業所サービス業	▲ 8.4 (▲ 6.3)	▲ 7.5 (▲ 6.9)	▲ 3.8 (▲ 3.4)	・売上につながる大型イベントの開催は複数あった。(警備業) ・物価の上昇、生活コストが増加している中、賃金をどこまで上げられるかが不安材料である。(派遣事業)
対個人サービス業	▲ 16.7 (▲ 13.1)	▲ 12.5 (▲ 9.6)	▲ 23.3 (▲ 19.0)	・株価と為替の変動が激しく、不安定な状況である。(経営コンサルタント業) ・消費者の購買意欲の低下、将来への不安から節約志向が高まっている。(生活関連サービス業)

※BSI=自社業況「良い」%-自社業況「悪い」%
 ※今期の BSI (全規模) が前期よりも 10 ポイント以上差がある業種については、矢印を表記している。
 ※表中の見方は右図の通り。

	← 天気マーク(下図参照)
▲ 5.8	← 全規模のBSI値
(▲ 22.2)	← 中小企業のBSI値

BSI	▲60.1以下	▲60.0～ ▲40.1	▲40.0～ ▲20.1	▲20.0～ ▲5.1	▲5.0～ 5.0	5.1～ 20.0	20.1以上
天気							



GREEN x EXPO 2027
 YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



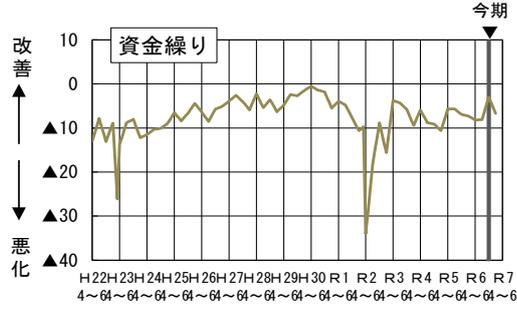
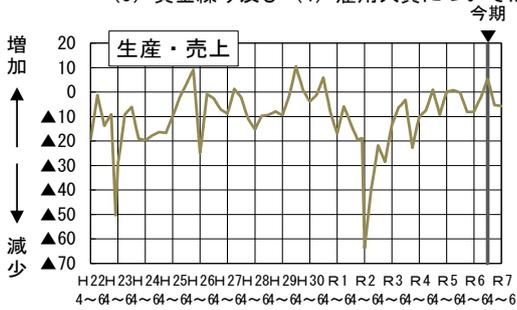
2 主要項目の推移

【主要項目(全産業)の推移】

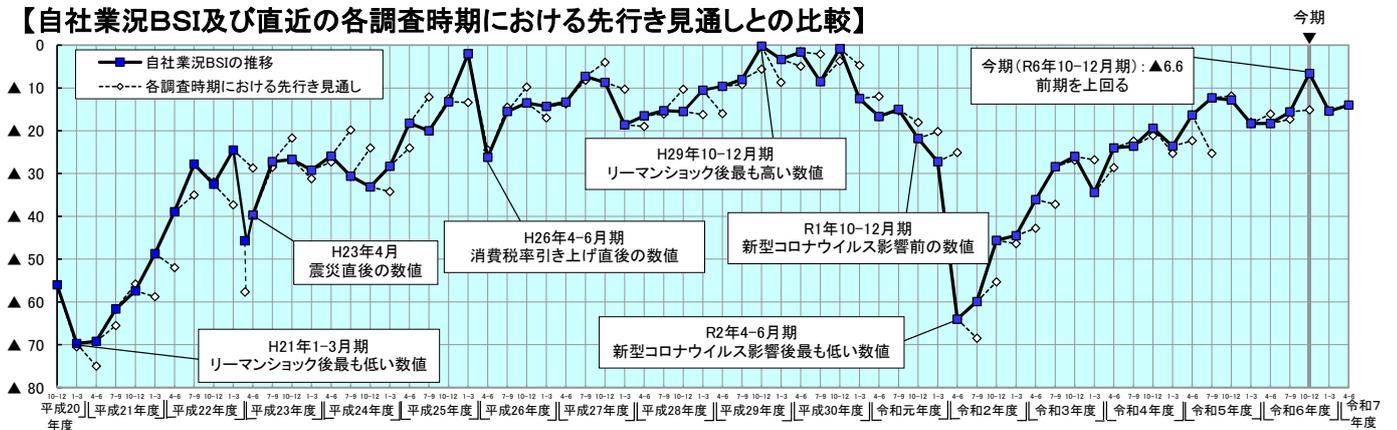
	令和6年 1-3月期	令和6年 4-6月期	令和6年 7-9月期 (前期)	令和6年 10-12月期 (今期)	今期-前期	令和7年 1-3月期 (来期)	令和7年 4-6月期 (再来期)
	自社業況	▲18.3	▲18.3	▲15.6	▲6.6	9.0	▲15.4
(1)生産・売上	▲8.1	▲8.0	▲2.1	5.4	7.5	▲5.3	▲5.7
(2)経常利益	▲15.8	▲21.6	▲12.2	▲9.0	3.2	▲18.2	▲16.0
(3)資金繰り	▲7.3	▲8.2	▲8.1	▲3.0	5.1	▲6.7	
(4)雇用人員	▲36.9	▲34.4	▲37.9	▲41.4	▲3.5	▲40.2	
(5)生産・営業用設備	▲5.5	▲3.1	▲5.7	▲6.8	▲1.1	▲7.0	▲7.8

(注) 令和7年1-3月期及び令和7年4-6月期は見通し。

(3) 資金繰り及び(4) 雇用人員については、令和7年4-6月期の見通しは調査対象外としている。



【自社業況BSI及び直近の各調査時期における先行き見通しとの比較】



裏面あり



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



(参考資料) 自社業況BSI (業種別・規模別の推移)

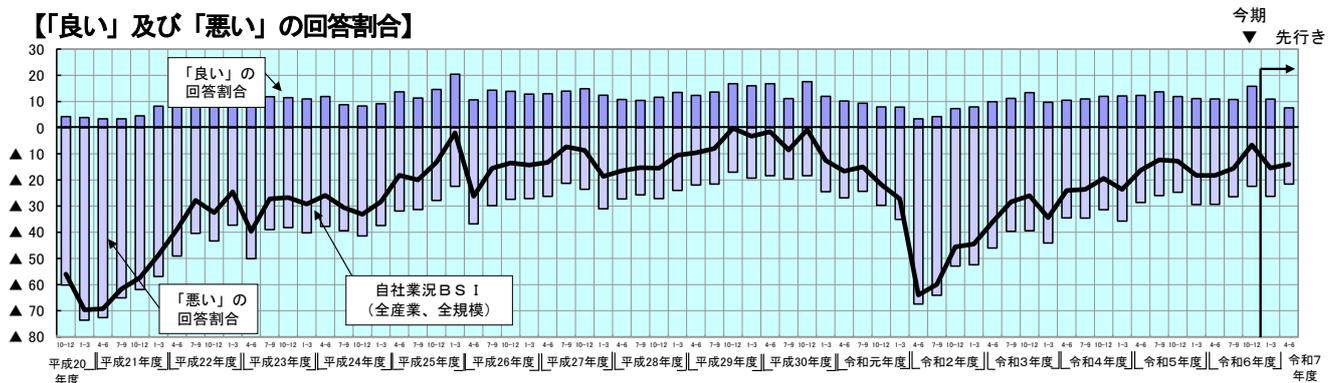
	令和6年	令和6年		10-12月期の回答の割合%			令和7年	令和7年	回答 企業数
	7-9月期	10-12月期	今期-前期	良い	普通	悪い	1-3月期	4-6月期	
全産業	▲ 15.6	▲ 6.6	9.0	15.8	61.9	22.4	▲ 15.4	▲ 14.0	(※) 666
製造業	▲ 21.3	▲ 7.5	13.8	19.3	53.9	26.8	▲ 18.9	▲ 18.1	269
食料品等	▲ 21.8	▲ 11.1	10.7	16.7	55.6	27.8	▲ 16.7	▲ 5.5	18
繊維・衣服等	▲ 44.4	▲ 20.0	24.4	20.0	40.0	40.0	▲ 40.0	▲ 40.0	5
印刷	▲ 50.0	▲ 13.3	36.7	6.7	73.3	20.0	▲ 21.5	▲ 28.6	15
石油・化学等	▲ 14.3	▲ 15.8	▲ 1.5	10.5	63.2	26.3	▲ 26.3	▲ 15.8	19
鉄鋼・金属等	▲ 27.6	▲ 1.8	25.8	26.3	45.6	28.1	▲ 31.6	▲ 21.5	57
一般機械	▲ 20.0	▲ 1.7	18.3	21.3	55.7	23.0	▲ 12.9	▲ 6.6	61
電機・精密等	▲ 6.8	▲ 2.2	4.6	21.7	54.3	23.9	▲ 4.4	▲ 24.5	46
輸送用機械	▲ 10.5	▲ 35.0	▲ 24.5	5.0	55.0	40.0	▲ 30.0	▲ 25.0	20
その他製造業	▲ 22.7	▲ 7.2	15.5	21.4	50.0	28.6	▲ 14.3	▲ 21.5	28
非製造業	▲ 11.8	▲ 6.0	5.8	13.4	67.3	19.4	▲ 12.9	▲ 11.2	397
建設業	▲ 6.9	3.6	10.5	17.9	67.9	14.3	1.8	▲ 7.2	56
運輸・倉庫業	▲ 14.9	▲ 13.6	1.3	11.4	63.6	25.0	▲ 27.2	▲ 22.7	44
卸売業	▲ 3.3	▲ 6.2	▲ 2.9	14.1	65.6	20.3	▲ 21.0	▲ 11.3	64
小売業	▲ 37.0	▲ 19.3	17.7	14.0	52.6	33.3	▲ 31.6	▲ 22.8	57
飲食店・宿泊業	16.7	17.6	0.9	23.5	70.6	5.9	0.0	0.0	17
不動産業	▲ 18.0	▲ 8.5	9.5	8.6	74.3	17.1	▲ 5.7	▲ 22.8	35
情報サービス業	0.0	7.7	7.7	15.4	76.9	7.7	5.1	2.6	39
対事業所サービス業	▲ 8.4	▲ 7.5	0.9	5.7	81.1	13.2	▲ 3.8	0.0	53
対個人サービス業	▲ 16.7	▲ 12.5	4.2	15.6	56.3	28.1	▲ 23.3	▲ 10.0	32

BSI (Business Survey Index)は、景気の強弱感を次の算式により求めている。BSI = 良い% - 悪い%

	令和6年	令和6年		10-12月期の回答の割合%			令和7年	令和7年	回答 企業数
	7-9月期	10-12月期	今期-前期	良い	普通	悪い	1-3月期	4-6月期	
全産業	▲ 15.6	▲ 6.6	9.0	15.8	61.9	22.4	▲ 15.4	▲ 14.0	(※) 666
大企業	▲ 18.4	▲ 20.0	▲ 1.6	0.0	80.0	20.0	▲ 22.9	▲ 20.6	35
中堅企業	▲ 10.3	▲ 3.5	6.8	13.0	70.4	16.5	▲ 7.2	▲ 3.6	115
中小企業	▲ 16.7	▲ 6.4	10.3	17.4	58.7	23.8	▲ 16.7	▲ 15.8	516
うち小規模企業	▲ 23.9	▲ 14.1	9.8	15.0	55.8	29.1	▲ 21.0	▲ 22.5	206
製造業	▲ 21.3	▲ 7.5	13.8	19.3	53.9	26.8	▲ 18.9	▲ 18.1	269
大企業	▲ 33.3	▲ 37.5	▲ 4.2	0.0	62.5	37.5	▲ 37.5	▲ 25.0	8
中堅企業	▲ 37.5	▲ 25.0	12.5	0.0	75.0	25.0	▲ 25.0	▲ 14.3	8
中小企業	▲ 20.4	▲ 5.9	14.5	20.6	53.0	26.5	▲ 18.2	▲ 17.9	253
うち小規模企業	▲ 23.2	▲ 12.7	10.5	17.6	52.1	30.3	▲ 24.6	▲ 24.0	119
非製造業	▲ 11.8	▲ 6.0	5.8	13.4	67.3	19.4	▲ 12.9	▲ 11.2	397
大企業	▲ 13.8	▲ 14.8	▲ 1.0	0.0	85.2	14.8	▲ 18.5	▲ 19.2	27
中堅企業	▲ 8.3	▲ 1.9	6.4	14.0	70.1	15.9	▲ 5.8	▲ 2.9	107
中小企業	▲ 13.1	▲ 6.9	6.2	14.4	64.3	21.3	▲ 15.3	▲ 13.7	263
うち小規模企業	▲ 25.0	▲ 16.1	8.9	11.5	60.9	27.6	▲ 16.1	▲ 20.7	87

(※) 回収数(668件)のうち、無回答数(2件)を除いた値。

【「良い」及び「悪い」の回答割合】



◎報告書掲載 URL <https://www.city.yokohama.lg.jp/business/kigyoshien/tokei-chosa/keikyou.html>

お問合せ先
 経済局総務部企画調整課長 粕谷 美路 Tel 045-671-2565
 横浜商工会議所企画課長 牧畑 昌明 Tel 045-671-7433



GREEN x EXPO 2027
 YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月~9月 横浜・上瀬谷

